

平成26年4月3日

北海道知事 様

提出者 住 所 東京都目黒区青葉台二丁目19番10号

氏 名 株式会社 長崎屋

代表取締役 関口憲司

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項（附則第4項）の規定により、次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

| | |
|----------------|-------------------|
| 名称 | 長崎屋帯広駅南ショッピングセンター |
| 所在地 | 北海道帯広市西4条南十二丁目3番地 |
| 敷地面積 | 25,581㎡ |
| 店舗面積の合計 | 19,124㎡ |
| 延べ床面積 | 82,401㎡ |
| 主要（出店予定）小売店舗 | 長崎屋 |
| その他の（出店予定）小売店舗 | フクハラ、喜久屋書店ほか61社 |
| 小売店舗以外の施設の種類 | 飲食店、歯科、美容室、郵便局ほか |
| 集客予定区域（市町村） | 帯広市、音更町、幕別町 |

2 地域貢献活動の実施に関する計画

| |
|--------|
| 別紙のとおり |
|--------|

3 地域貢献活動の担当者

| | |
|-------|--------------|
| 所属名 | 株式会社長崎屋 帯広店 |
| 職・氏名 | 店長 槻木沢瑞恵 |
| 電話番号等 | 0155-25-3810 |

<担当者連絡先>

| | |
|-----------|--------------------|
| 所属名 | 株式会社長崎屋 施設管理部 |
| 職・氏名 | ゼネラルチーフ 小森久雄 |
| 電話番号 | 03-5667-7594 |
| 電子メールアドレス | komori@donki.co.jp |

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置する場合は、「提出者」欄は、連名で記載すること。

2 「2 地域貢献活動の実施に関する計画」は、条例第10条の規定により知事が策定する地域貢献活動指針にのっとり記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

別紙 地域貢献活動の実施に関する計画

| 項目 | 活動内容 | 実施時期 | 具体的な取組 |
|--|---|----------|-------------------------------|
| ①中心市街地活性化の取組への協力 | 要請により自治体活動への協力 | 適時 | 継続 |
| ②地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力 | 要請により地域イベント等への協力 | 適時 | 継続 |
| ③地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置 | 幼稚園、保育園児の母の日、父の日、似顔絵作品展 | 開催時 | 継続 |
| ④地域住民との協議の場の設置 | 会社HPによるご意見収集と、回答により店舗運営に反映させる | 常時 | 会社HP、専用はがきにて常時受付(夜間コールセンター開設) |
| ⑤地域貢献担当窓口の設置 | 上記「担当者」のとおり設置 | | |
| ⑥地域企業や道内企業との取引促進 | 地域牧場、各JA(土幌・音更・川西など)との直接仕入 | 随時 | 取引を継続。地場産を中心に取引促進 |
| ⑦地域及び道内の事業者のテナント入居促進 | 十勝地区、道内企業の入居促進 | 随時 | 継続 |
| ⑧道産品の積極的な販売、PR、需要拡大に向けた情報提供 | 十勝地区アイスクリーム、八千代のハム、音更煮豆販売(広瀬牧場、土幌、音更) | 随時 | 取引継続 |
| ⑨地域及び道内からの雇用の推進 | ①地元出身者の新規社員採用 ②ハローワーク主催の会社合同説明会の積極参加 | 随時 随時 | 本社との連携を強化 |
| ⑩安定的雇用の確保 | ①パート雇用者から選任社員への処遇変更による保険加入制度と責任者への身分登用制度の積極活用 ②高齢者雇用促進法にもとづく再雇用制度の促進(キャリア社員制度) | 随時 随時 | パート労働者の積極的な地元採用及び活用を実施。 |
| ⑪障害者、高齢者等の雇用・就業の推進 | ①60歳以上の高齢者再雇用制度の促進 ②障害者雇用促進 | 随時 随時 | 継続 継続 |
| ⑫ゆとりある勤労者生活の確保(週休2 | ①出産・育児休暇、時間短縮による勤務制度の促進 | 随時 | 継続 |

| | | | |
|----------------------|---|--|--|
| 日制の定着、年末年始休暇等の取得促進) | ②ユトリスト休暇制度(結婚記念日・誕生日)の有休取得推進 | 随時 | 年間計画の中で計画的に取得促進 |
| ⑬従業員の職業能力開発の推進 | 通信教育制度支援を商売人育成部及び組合双方から支援 | 年2回 | 制度の啓蒙を継続 |
| ⑭深夜等における青少年の非行防止への協力 | 機械警備による警備の実施 防犯ゲート、防犯カメラ設置 | 常時 | 継続 |
| ⑮緊急時の物資の提供 | 帯広市行政関係機関との「災害時における応急生活物資供給に関する協定書」締結と物資供給体制の構築 | 適時 | 継続 |
| ⑯災害時における緊急避難場所の提供 | 一時避難場所として店舗及び屋外駐車場の提供 | 適時 | 継続 |
| ⑰災害時におけるボランティア活動への支援 | 災害発生時には現地対策本部への救援作業の提供 | 適時 | 継続 |
| ⑱リサイクル対策等の推進 | ①法令に基づく廃棄処理の実施 ②簡易包装推進(中元・歳暮展開時期) ③買物袋持参運動の展開・推進 ④リサイクル資材の積極活用 ⑤食品リサイクル法に則した分別と廃棄量削減の推進 ⑥食品トレイ・牛乳パックの回収とリサイクル業者への引渡し ⑦古紙再利用の為の回収 ⑧衣料品の商品センター納入時の一部「通い箱」利用による段ボール削減 ⑨衣料品のハンガー納品実施 ⑩加工食品等のコンテナ輸送「通い箱」の利用 | 常時 常時 常時 常時 常時 常時 常時 常時 常時 常時 | 継続 継続 継続 継続 継続 継続 継続 継続 継続 継続 |
| ⑲環境美化対策の実施 | 店舗周辺の清掃活動実施 | 適時 | 駅前ゾーン清掃活動に参加 |

| | | | |
|---------------------------|--|----|---------|
| ⑳ エネルギー対策の実施 | 「チームマイナス6%」への参加と店内温度の調整、啓蒙 夏季28℃冬季20℃設定と店内放送による協力要請 | 常時 | 継続 |
| ㉑ ISO14001の導入検討など環境全般への配慮 | 食品廃棄物の発生20%削減に向けた取組他、環境負荷軽減に向けて取組 | 常時 | 継続 |
| ㉒ 撤退時、地域住民等への早期の情報提供 | 関係機関への届出 新聞等各メディアへの事前通知 | 随時 | 現時点予定なし |
| ㉓ 他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保 | 関係機関と連携し、従業員の雇用確保を最優先に考慮 | 随時 | 同上 |
| ㉔ キーテナントも含めた後継テナントの早期確保 | 社内関係部署、デベロッパーとの連携強化で早期後継テナントの積極的な誘致 | 随時 | 同上 |
| ㉕ 店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮 | 関係行政機関の指導に基づき適切に対応 | 随時 | 同上 |
| ㉖ 市等が進める交通対策への協力 | 地域管轄警察署との協議による安全対策の構築 | 随時 | 継続 |
| ㉗ 地域における魅力ある景観形成への配慮 | 景観条例遵守 | 随時 | 継続 |